

[A類美術コース, B類美術コース 対象]

学校推薦型選抜 解答例

令和6年度

小論文

これからの教育では、将来の予測が困難な時代において自らが社会の創り手となり、課題解決などを通じて持続可能な社会を維持・発展させていく人材の育成が求められている。小学校図画工作科や中学校美術科の授業を通して、このような教育を実現させるには、どのような授業が必要か。あなたの考えを1,600字以内（句読点等を含む）で述べよ。なお、初等教育専攻（A類）美術コースを受験する者は小学校図画工作科を、中等教育専攻（B類）美術コースを受験する者は中学校美術科を想定して述べよ。

◆下書き用紙は各自持ち帰ること。

（出題意図）

中央教育審議会の「次期（第4期）教育振興基本計画について（答申）」を参考に、文言を一部修正して出題するものである。2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手を育成するために、図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）で考えられる、教科の課題と改善のための教育内容や方法を、各自に考えて述べさせる問題である。この出題によって、図画工作科及び美術科の目標や内容、意義や特性、果たす役割と課題等について、各自の考えを論理的な文章で述べさせる事を意図している。